



ダイバーシティ推進センター働き方見直し推進委員会

WSI通信 Vol. 12

NAGASAKI UNIVERSITY 2020.8
Work Style Innovation

「長崎大学ワークスタイルイノベーション（WSI/働き方見直しプログラム）」は、ライフイベントおよびワークライフバランスに配慮した職場環境の実現を目指し、それぞれの業務・職場における課題改善にPDCAサイクルで取組むプログラムです。

「WSI通信」では、参加チームの取組の様子や、働き方見直しに役立つ情報・ツールなどをご紹介します（季刊予定）。

長崎大学ワークスタイルイノベーション【附属中学校のご紹介】

附属中学校のワークスタイルイノベーションは、全科がそれぞれ取組を進める中、今年度は、「保健体育科チーム」がメインチームとなって積極的に取組を進めています。4月に、WSI担当の溝上元先生（附属中学校）が、附属中学校職員のみなさんに「働き方改革は何のため？」という文書を発行され、その中から働き方改革の目的を抜粋しました。

【働き方改革の目的】

- 効率化を図って時間を生み出し、先生方の仕事とプライベートのバランスを図る : 光（明るいプライベート）
- 自分の仕事を振り返り、一人の教師としての力量を上げる : 力（個人の力量アップ）
- その結果、学校全体の教育の質を上げる : 望（目指す理想の学校）

附属中学校の校訓「光と力と望み」とかけて、とても素晴らしい目的となっており、取組意識の高さが伝わってきます。

【ゴールイメージ】 教師力・趣味力upで人として大きくなる！

定例会に参加した働き方見直し推進委員のみなさんの言葉
 ◇前向きに働き方を見直しているように感じました。色々な制限については今後も続いていきますが、生徒のため、自分のためにもがんばってください（野崎委員）
 ◇「心身の健康」というフレーズは非常に重要なポイント。「～だからできない」ではなく「どうすればできるのか」という視点で進めることが大切だと思いました（草村委員）
 ◇前向きに進んでいこうとする姿勢は素晴らしい。この忙しい中、出来る事を先生仲間と時間をつくってやってください（梶委員）



今年度の外部コンサルタントは、大村市在住の吉岡和佳子さん（クラスペディア）です。

「ピンチをチャンスに」と吉岡さんから以下のお言葉をいただきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、波乱の幕開けとなりました。休校措置や、大切な諸行事の中止・縮小など、異例づくめの状況でしたが、先生方には「ワークスタイルイノベーション（WSI）」の取り組みを継続いただき、とても心強く思います。ピンチをさらなる成長のチャンスに変えられるよう、私たちも全力で応援してまいります！

月1回右の通信を発行していただき、附属中学校職員みなさんへの情報の共有と、意識を高めて更なる取組の推進にご尽力いただいています。

— 長崎大学附属中学校 WSI通信 —

2020.7（第2号）

The innovation

文責：吉岡和佳子（ワークスタイルイノベーション）

■ 逆境だからこそ

保健体育科を中心とした定例会の第3回は、6月30日に開催しました。保健科の先生4人に加え、英語科、数学科から1人ずつ参加されました。冒頭は「What's good」から。「ジュニアオリンピック開催が決定し、目標ができた」「飲み会解禁して嬉しい！」「毎日弁当作りを継続。自分でもびっくり」「コップ付きの水筒を手に入れた」「家庭菜園で夏野菜を収穫！」「県外移動も解禁、行くのが楽しみ」など、笑顔で語ってくれました。逆境の中だからこそ、「ないもの」より「あるもの」、「弱み」より「強み」にフォーカスできるというですね。こうしたポジティブアプローチで、小さなワクワク感を、どんどん育てていってください。高いハードルを越える力になります。

■ ゴールイメージ再構築

昨年度からの保健科のゴールイメージは、「効率的かつ効果的な職務の遂行」でした。あらためて「自分たちの理想の状態は何だろう？」とじっくり議論した上で、チームが納得いくイメージを再構築してもらいました。さて、どのように変化してでしょうか？

■ 理想の姿に近づくために

ゴールイメージ（理想の姿）が明確化したところで、今度はホワイトボードを活用し、ゴールに近づくためのアクションや、気になること、アイデアなどについて話し合いました。



【出た意見・アイデア】

- ☆コミュニケーションを良好に
- ☆ギガスクール構想、5G
- ☆子どもたちに考えさせる授業
- ☆生徒指導力・影響力をアップ
- ☆自分から情報を取りに行く
- ☆仕事の仕方を「開く」
- ☆人の行動からしっかり学ぶ



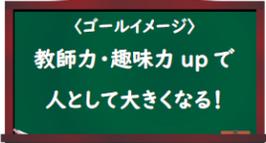
この中で、特に「仕事を開く」という考え方に注目が集まりました。

これまで、教科ごとの課題について考えがでしたが、個人での仕事や事務作業、整理整頓、優先順位など、先生たち共通の「あるある」や「悩み」に着目されていました。得意な先生に情報開示してもらったり、標準的なマニュアルやフォーマットを作ったりするのも、一案かもしれませんが、小さなことから大丈夫です。教科の垣根を越え、職場内のコミュニケーションが一層活性化することを期待します。

○今後の予定

第4回定例会	7月31日(金)	13:45~14:45
第5回定例会	8月31日(月)	13:45~14:45

※オブザーブ参加、個別質問も受け付けます



ご覧になって、いかがでしょうか。教育現場でも、それ以外でも、豊かな経験を積むことで、人としてさらに成長する。自分自身が良い方向に変わること、生徒や同僚、学校全体、家族にも良い影響が及ぶのではないかと思います。

WSI通信vol.12 発行：国立大学法人ダイバーシティ推進センター

【お問い合わせ】

国立大学法人長崎大学 **ダイバーシティ推進センター**

TEL：095-819-2889（内線：3468） FAX：095-819-2159

MAIL：omoyai_working@ml.nagasaki-u.ac.jp https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp



長崎大学ワークスタイルイノベーション【病院のご紹介】

《ご案内》 病院の働き方改革シンポジウム開催について

【日 時】令和2年8月22日（土）13時30分～16時30分

【内 容】

オンラインにて開催
※要申込

1. 基調講演：小室淑恵氏（株）ワーク・ライフバランス代表取締役社長

「医療界でも実践できる！働き方改革の方法～秘訣はチームマネジメントと心理的安全性～」

2. 令和元年度病院参加チームの成果発表：高度救命救急センター・外傷センター・看護部国際医療センター

3. 学長・病院長・小室淑恵氏による総括

申込みはこちらから



日本のワーク・ライフ・バランス推進の第一人者である小室淑恵氏による講演。働き方改革関連法案が施行され、働く環境が変わりつつある今、多忙を極める医療現場における働き方改革について一緒に考えてみませんか。

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」



病院の働き方改革シンポジウム

【日時】令和2年8月22日 13:30～16:30
【実施方法】オンライン形式

【対象】学内教職員 医療関係者

日本のワーク・ライフ・バランス推進の第一人者である小室淑恵氏による講演。働き方改革関連法案が施行され、働く環境が変わりつつある今、多忙を極める医療現場における働き方改革について一緒に考えてみませんか。

基調講演 医療界でも実践できる！働き方改革の方法～秘訣はチームマネジメントと心理的安全性～
小室淑恵氏 株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長

参加チームによる取組内容・成果の発表
外傷センター・高度救命救急センター・国際医療センター（各発表）

学長・病院長・小室淑恵氏による総括

【主催】長崎大学ダイバーシティ推進センター 【共催】株式会社ワーク・ライフバランス

【お問い合わせ先】
国立大学法人長崎大学 ダイバーシティ推進センター
TEL.095-819-2889 FAX.095-819-2159
mail: omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/

病院の働き方改革シンポジウム

【日時】令和2年8月22日 13:30～16:30
【実施方法】オンライン形式

事前申込制

シンポジウムへ参加ご希望の方は事前に、Web、FAXのいずれかよりお申し込み下さい。

申込締切 **8/17**月

Webで申し込み ホームページ上の申込フォームよりお申し込みください。

【ホームページアドレス】
<https://forms.gle/qcVmwNMxwW98Shbz5>
※右記QRコードをカメラで読み込むことでスマホからも申し込みが可能です。

FAXで申し込み 必要事項をご記入の上下記FAX番号まで送信ください。

氏名	フリガナ
電話番号	
メールアドレス（必須）	
年齢	<input type="checkbox"/> 20代以下 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上
職業	<input type="checkbox"/> 長崎大学教職員 <input type="checkbox"/> 左記以外の医療関係者 <input type="checkbox"/> 学生・院生 <input type="checkbox"/> 他大学教職員 <input type="checkbox"/> その他()

※個人情報保護法により、参加希望者の個人情報は本調査の目的以外での利用・第三者提供はいたしません。

お申し込み FAX送信先 国立大学法人長崎大学 ダイバーシティ推進センター FAX.095-819-2159

【参加申し込み・お問い合わせ】

国立大学法人長崎大学 **ダイバーシティ推進センター**

TEL : 095-819-2889 (内線 : 3468) FAX : 095-819-2159

MAIL : omoyai_working@ml.nagasaki-u.ac.jp https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp

